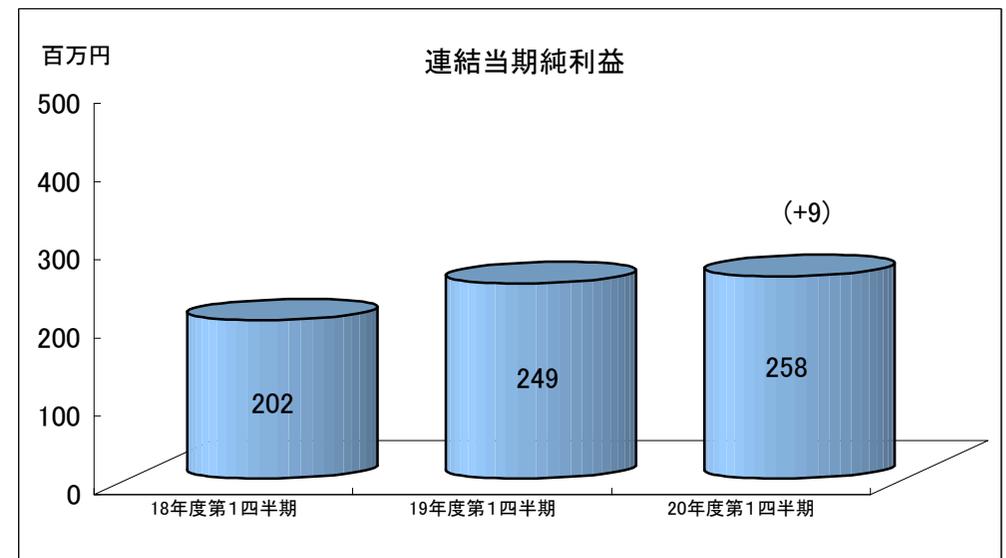
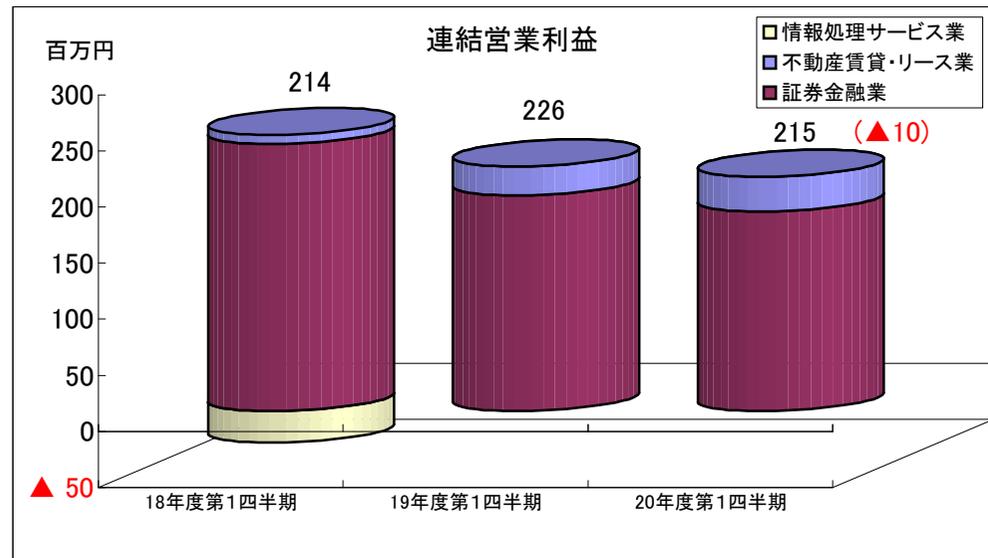
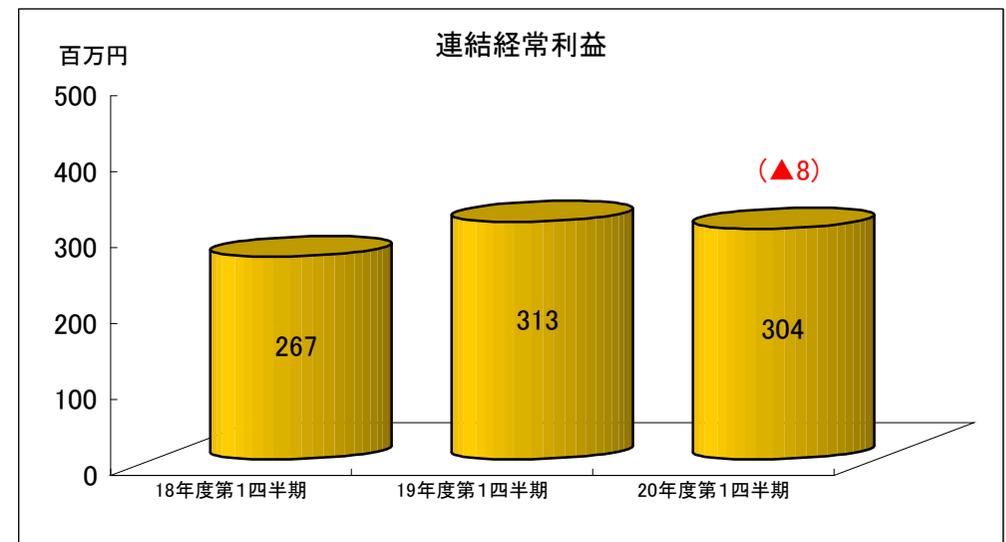
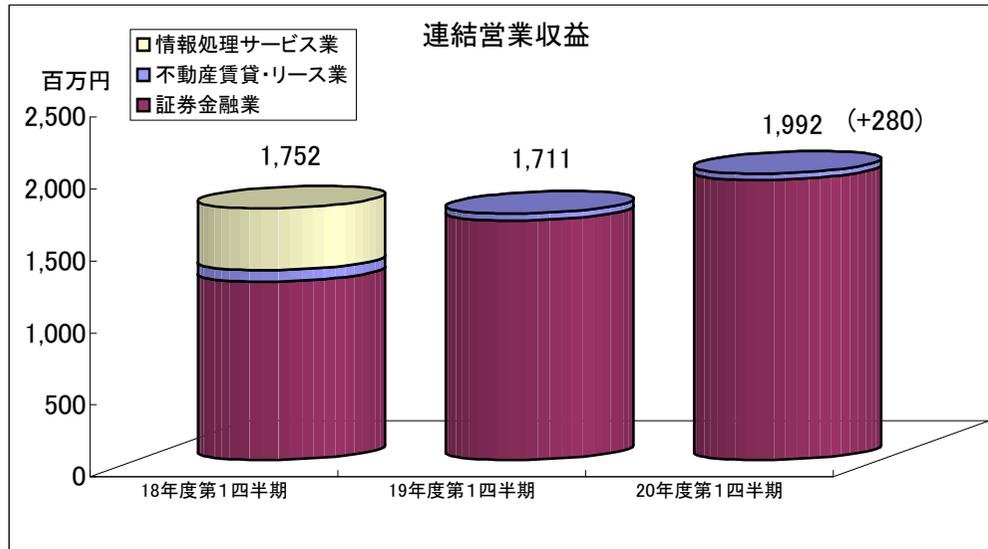


# 平成20年度第1四半期 連結決算の概要

☆営業収益は証券金融業の増収により増収(+16.4%)

営業利益・経常利益は僅かながら減益となったものの、当期純利益は増益(+3.7%)



(注) 1 19年度第1四半期から、セグメント情報は次の区分変更等を行った結果、「証券金融業」と「不動産賃貸・リース業」の2区分になっております。

①ODKソリューションズが連結子会社から持分法適用会社へ異動したことに伴う「情報処理サービス業」の除外

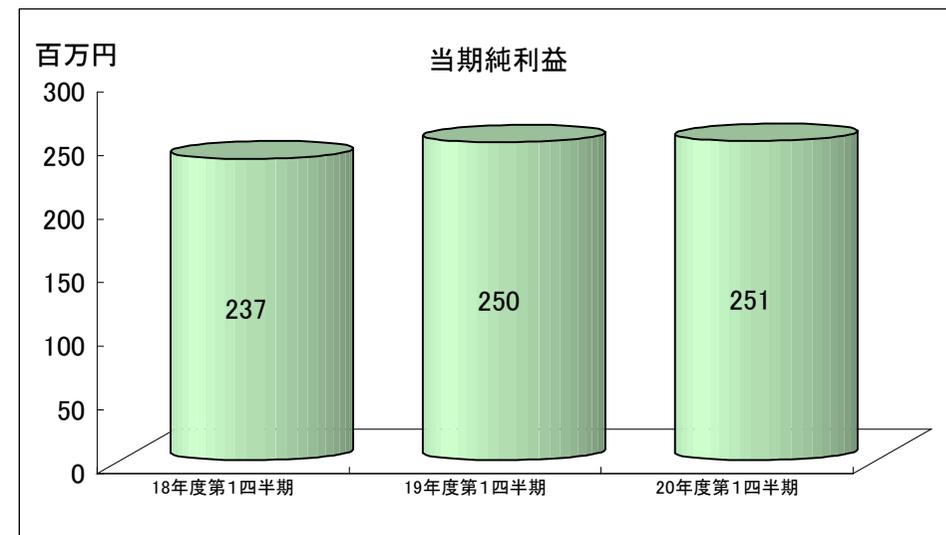
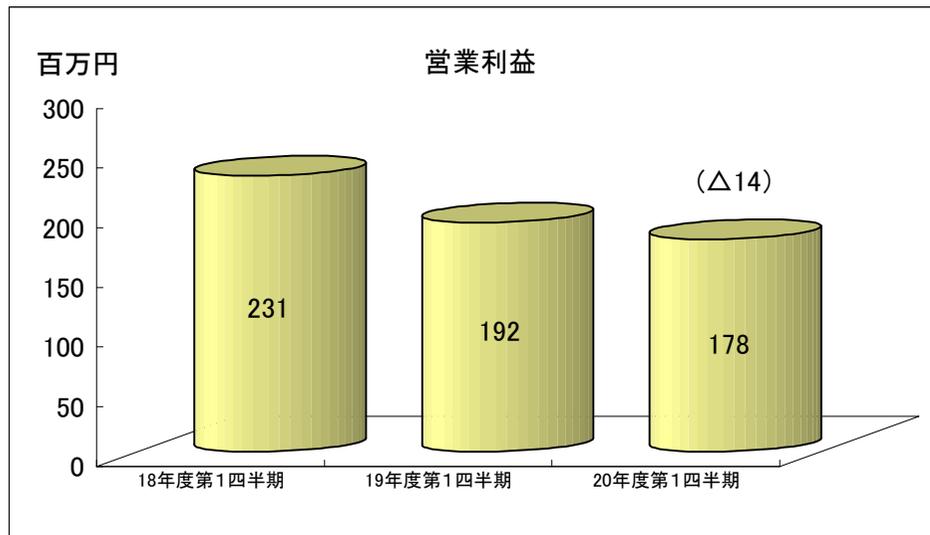
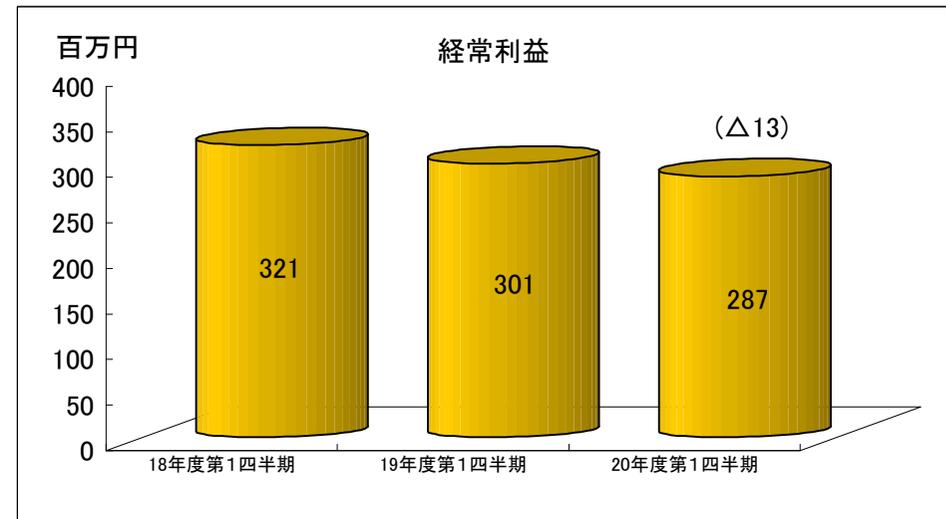
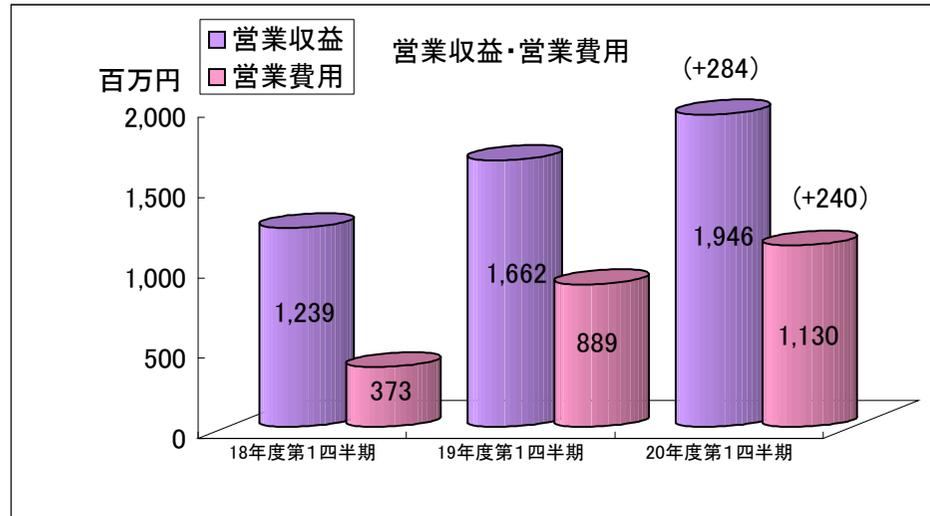
②大証金ビルディングが行うリース業の金額的重要性が低下したため、「不動産賃貸・リース業」に集約

2 だいこう証券ビジネスの子会社である日本クリアリングサービスにつきましては、19年度第1四半期からだいこう証券ビジネスの持分法損益に含めて計算しております。

# 単体決算の概要

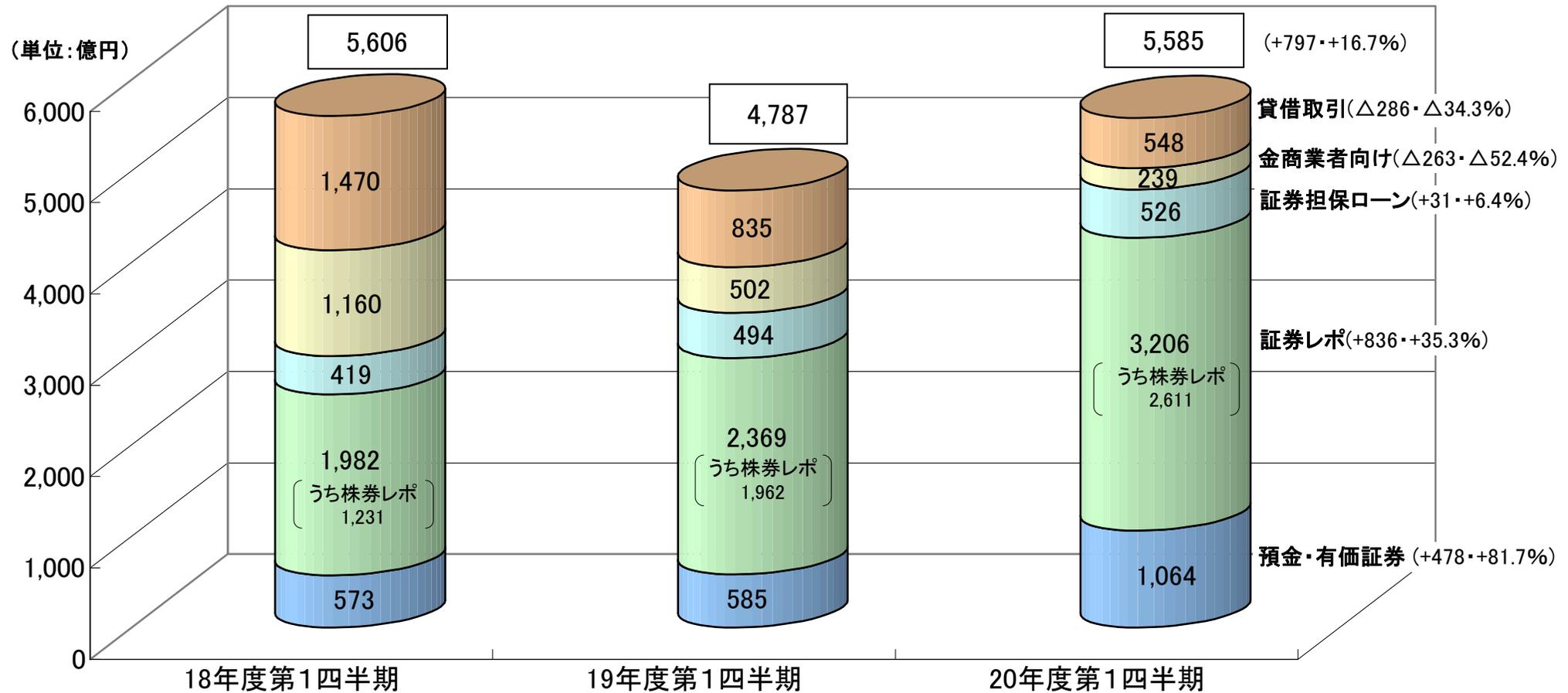
## (1)収支状況

☆営業収益は株券レポ取引の運用平残の増加および運用利回りの上昇を主因に増収(17.1%)  
営業利益・経常利益はいずれも微減となったものの、当期純利益は前年同期並み



## (2) 資金運用平均残高

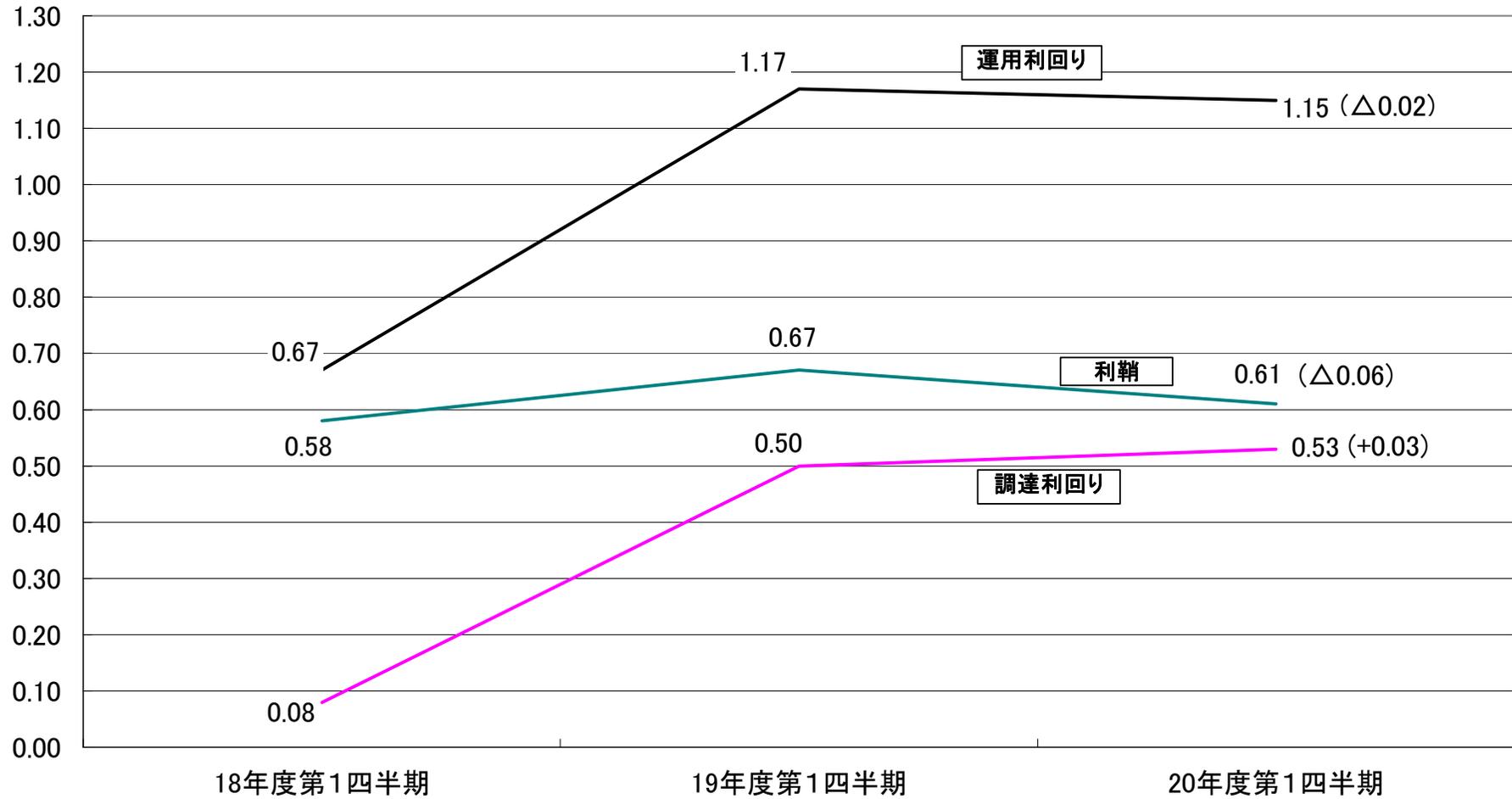
☆貸借取引や信用サポートローンが減少したものの、株券レポ取引や国債運用などの増加により増加



### (3) 運用・調達利回り、利鞘

☆調達利回りの上昇に加え、運用利回りが低下したことにより、利鞘は縮小

(単位: %)



## (4) 利鞘収入

☆貸借取引、信用サポートローンが減収となったものの、株券レポ取引・証券担保ローンが増収

